



体育部

ウエイトリフティング部
弓道部
サッカー部
ソフトテニス部
卓球部
男子硬式テニス部
女子硬式テニス部
男子バスケットボール部
女子バスケットボール部
男子バドミントン部
女子バドミントン部
女子バレーボール部
野球部
陸上競技部
少林寺拳法同好会

文化部

茶華道部
商業部
美術部

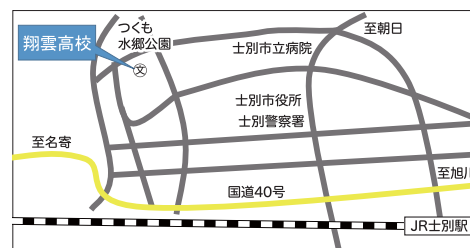
外局

新聞局
吹奏楽局
図書局
放送局
ボランティア局



北海道士別翔雲高等学校

〒095-0006 北海道士別市東6条北6丁目24番地
TEL.0165-23-2908 / FAX.0165-23-2911
<http://www.s-shoun.hokkaido-c.ed.jp/>
email:s-shoun@hokkaido-c.ed.jp



DREAMS COME TRUE

2019 学校案内

夢が叶う！



地域とつながる



北海道士別翔雲高等学校



制服



スケアードストレイト
実施中…!

宿泊研修



勉強合宿



入学後すぐ
2泊3日で仲間作り!



電卓検定



三大会 (簿記)



商業フェア



これ
インスタ映え
しそうじゃない?

あんどん
行灯



行灯行列や体育祭など
盛りだくさん!



クラスマッチ



天サイダー試飲



士別の製糖会社と
総合ビジネス科が
協同開発!



平成二十一年度士別翔雲高校卒業



士別市立多寄中学校
音楽教諭

竹内 友歌里さん



平成二十九年度士別翔雲高校卒業

札幌市立大学看護学部
看護学科 1 年

佐々木 りのさん



学生時代はまじめな 生徒だったかな…

士別翔雲高校に入学した当初は、まだ進路が定まらず「音楽を学びたい」「教員に憧れている」という漠然とした夢があるだけでした。高校を卒業してからのことなどほとんどイメージがもてない中で、担任や各教科の先生方は、それぞれの立場や経験から多くのご助言をくださいました。特に、普通科在籍で進学志望の私にとって、総合ビジネス科の先生からのご助言は新鮮で、一般企業での勤務経験もおありの先生は、さすが視野が広く、大学卒業後の進路、生き方のことまで、お話をしてくださいました。「働く」とはどういうことか、社会に出るにあたり大切なことは「何か」、学科を越えてお話ししていただいたことを今も大切にしていきます。



平成22年3月卒業（士別翔雲高校第3期生）
士別市立多寄中学校音楽教諭
竹内 友歌里さん

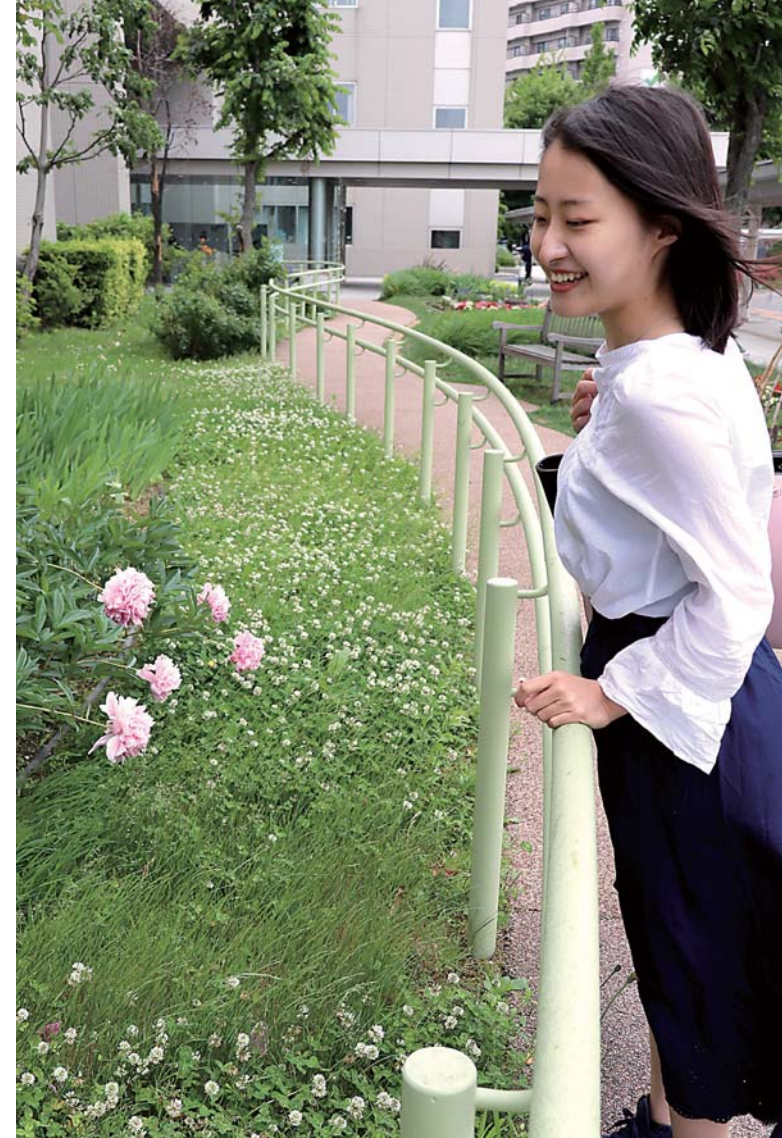
働くとはどういうことか、社会に出るにあたり大切なことは何かをお話していただいたことを、いまも大切にしています



授業においては、放課後の時間も根気強く補習をしていただき、苦手な教科をわかるまで教えて頂いたことに感謝しています。音楽短大に進学し、短大時代は音楽に明け暮れた毎日を過ごしたにも関わらず、現在こうして教員という職業に就けたのは、高校で基本的な学力を身に付け、学習の素地を培うことができたからです。進学先、就職先、そして生き方の選択肢は無限にあります。その基礎となる力や経験にはどの選択肢にも通ずるものがあります。それらを大切に育てていただき、現在も温かく見守ってくださる翔雲高校の恩師の存在は、感謝していると同時に励みになっています。

高校に入った時は、 勉強は苦手だと思っていました。

私は高校に入学するまで机に向かって勉強というものをしてきませんでした。高校を卒業してからのことなど考えてもいなくて、「将来自分がどうなるか」という疑問から目を背けてばかりだった気がします。そんな私が翔雲高校に進学し、ある先生と出会いました。その先生は、3年間私の担任でした。言葉巧みに私をやる気にさせ、卒業まで手厚いサポートを欠かすことはなく、そのおかげもあって私は公立大学に進学することができています。正直、翔雲高校に進学した理由は特にありません。ですが、今となつてはたくさんの先生方にお世話になり、多くの思い出が残る大切な母校となりました。翔雲高校は個性的な先生が多く、一人一人真摯に対応、サポートして頂けたので、入試の際はとても心強かったです。



平成30年3月卒業（士別翔雲高校第11期生）
札幌市立大学看護学部看護学科
佐々木 りのさん

看護師を目指したのは母の背中を見て…

現在は看護師になるため、大学に通って勉強しています。サークル、レポート、実習ととても忙しい日々が続いていますが、立派な大人になるために重要な過程だと思っています。新しい友達もでき、周りから新鮮な影響を受けながら学べるこの環境があるのは、担任の先生をはじめとした翔雲高校の先生方、家族のおかげです。学ぶ環境があることは当たり前ではありません。中学3年生の皆さん、進学先選択に悩み、不安なこともあるかと思いますが、自分の選択を信じて高校生活を謳歌してください！きっと楽しい時間が待っています。

